

『神の平安を確信する』 ヨハネの福音書14章1～6節 2017.4.2(聖日礼拝説教より)

『わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。』 ヨハネの福音書 16 章 33 節
聖書に2種類の「いのち」…「プシュケー(身体・寿命・魂)」と「ゾーエ(神の愛と交わるいのち)」が記される。このゾーエには4つの力がある！

①この世に流されない力…この世は、目に見えるものを求めるが、神の愛に生きる人は、愛されて安心し、愛する満足に生きる(イザヤ 43:4、ヨハネ 15:12)！また、神の愛を知る前は、罪の誘惑に負けて「魔がさし」、悪魔の罠にかかっていた！主と共に生きる者は、聖書により善悪を知り、サタンを見抜き、勝利させられる(ガラテヤ 5:16)！

②あらゆる出来事をプラスに捉える(万事を益とされることを確信する)力…多くの人は不安や試練に潰される。しかし神の愛と交わる人は、試練の中で「自分の弱さ」を知り、心砕かれた謙虚な素直な神の子として、父なる神の助けと前を向いて歩む力をいただく(詩篇 119:71/ I ペテロ 5:7)！神の圧倒的な支配と権威により、万事を益としてくださるお方を確信できる！

③見えないもの(永遠の希望)を確信する力(ヘブル 11:1)…主を知る者は、世界が神によって創られ、人にいのちの息と愛が吹き込まれ「息の通い合う関係」とされたことを知る。信仰によってイエス様が神だと知るが、主は今、どこで何をしておられる？『…人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている(ヘブル 9:27)』とあるが、神の愛と結ばれた者は、主が用意される父の家に迎え入れられる希望と慰めを確信する(I コリント 13:13)！

④神からの平安にとどまる力(ヨハネ 16:33)…苦難に満ちた世にあって、神の愛と交わる者は、その試練の中で、神からの平安を確信する！イエス様は、私たちの患難を知り、あらゆる試練への勝利を宣言され、苦難の中にある私たちを励まされる！『勇敢であれ(サルセオー)』とは、『恐れるな！元気を出せ！安心せよ！確信せよ！』の意。

★あなたは、罪赦され、神の愛と交わる者となり、罪と悪に勝利する力をいただいた？神に愛され、万事が益とされる確信がある？いつ召されても安心の、永遠の希望に日々生きている？苦悩に満ちた世の旅路で、何があっても揺るぎない神の平安にとどまり続けているか？『わたしが道・真理・いのちなのです。わたしを通してでなければ、誰ひとり、父のみもとに行くことはない』との主の御声を聴いて、応えよう！